

私たちと一緒に働きませんか 市職員からのメッセージ



経営企画課企画担当
統括係長
ありよし 有吉
(平成15年入庁)

仕事に当たっては、常に「チーム」を意識しています。自分の担当業務だけでなく、チーム全体で成果を出すことが大切だと考えています。そのため、全員が同じ方向を向いて仕事ができるよう、情報の共有と集約を常に意識しています。

市役所は、市民との距離が近く、仕事の成果を実感しやすい仕事です。自分の担当業務について、市民から直接「楽しみにしています」と声を掛けてもらうこともあります。やりがいを持って仕事に取り組むことができるこの職場で、皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



文化スポーツ課
文化担当
おちあい 落合
(令和6年入庁)

芸術文化の振興を担う部署で、文化祭や弥生の里児童画大賞展などの事業運営を担当しています。また、文化関係団体への支援、市民の活動の場づくりなど、業務は多岐にわたり、1年目から大きな仕事も任せてもらえます。自分を中心となってやり遂げなければならぬという責任もありますが、周囲に助けをもらいながら取り組み、成長を感じることができました。

職場の雰囲気は明るく和やかで、普段からコミュニケーションが活発。お互いをサポートし合う雰囲気があるので、経験が浅くても安心して業務に取り組むことができます。

国など他機関への研修の機会もあります



内閣府行政実務研修
和田
(平成27年入庁)

春日市に入庁する前は民間企業で働いていましたが、「市民の暮らしに寄り添った仕事がしたい」と思い、転職を決意しました。春日市は立地が良く、程よく自然もあります。地域の皆さんも親切で、生活しやすいと思います。

現在は、行政職員としての知見を広げるため、内閣府で研修中です。業務内容は、地方分権に関することです。地域の実情に合った最適な行政サービスの提供が実現できるよう業務を行っています。国の実務や、全国の自治体の状況を知ること、さまざまな学びがあります。

令和8年度採用 春日市職員採用試験

一般事務(大卒程度)

問い合わせ先 人事課人事担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1145 📠1015647

特別な
公務員試験
対策不要

求める人材像

- 責任感を持ち、他の誰かではなく、自ら主体的に行動できる人
- さまざまな人のさまざまな考えに耳を傾け、協力し合える人
- 課題を発見し、考え、春日市に新しい価値を生み出していける人

試験の特徴

- 公務員試験対策不要
第1次試験は、より多様な人に受験してもらうため、民間企業でも多く使われる総合能力試験(SPI-3)を実施します。
教養試験はありません。
- 人物重視の採用試験
最終合格までに、最大3回の面接試験を実施します。
- 8月上旬に採用内定
4月上旬から第1次試験を実施し、8月上旬に最終合格者を発表します。

募集職種など

- 試験区分 一般事務(大卒程度)
- 受験資格 平成6年4月2日～平成17年4月1日に生まれた人(21～31歳)
※年齢は令和8年4月1日時点です。
- 採用予定人数 5人

試験の概要

- 申込期間 3月3日(月)～28日(金)
- 日時(第1次試験) 4月7日(月)～21日(月)のうち、受験者が選択する日時
- 場所 受験者が選択するテストセンター
※申込方法、試験内容など、詳しくは市ウェブサイトを見てください。

採用に関する情報

- 採用公式X
市の採用情報をいち早く発信します。



▲@kasuga_saiyo

● 就職情報サイト「リクナビ2026」

市で働く魅力や先輩職員の声など、採用に関する情報を掲載しています。

リクナビ2026



▲リクナビ(春日市)

● 採用パンフレット

市内公共施設や市ウェブサイトで見ることができます。

